

老年看護学

老年看護学

目標Ⅰ. 加齢に伴う高齢者の生活と健康状態の変化について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
1 高齢者の理解の基本となる概念	A 老年期と発達・変化	a ライフサイクルからみた高齢者	基礎看護学 [4] (臨床看護総論) : 第1章 A-4-1 「ライフサイクルからみた高齢者の特徴」 (p.20~22) 老年看護学 : 第1章 A 「老いを学ぶ入口」 (p.2~5) 老年看護学 : 第1章 B-1 「加齢と老化」 (p.5~8) 老年看護 病態・疾患論 : 第1章 「高齢者の生理的特徴」 (p.16~36) 老年看護学 : 第1章 C-2 「老年期の発達課題」 (p.15~19) 精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第3章 B-2-8 「新たな老年期の課題」 (p.78)	
		b 加齢と老化		
		c 発達課題		
	B 高齢者の生活の質の保障	a ノーマライゼーション	老年看護学 : 第2章 C-4 「権利擁護のための制度」 (p.64~68) 公衆衛生 : 第7章 C-3 「アクティブエイジングという意識改革」 (p.194~195) 老年看護学 : 第2章 B-1 「高齢者とソーシャルサポート」 (p.35~36) 老年看護学 : 第1章 A 「老いを学ぶ入口」 (p.2~5)、B 「老いるということ」 (p.5~13)	
		b 自立支援		
		c 多様な価値観		
	C 加齢への適応	a 喪失体験と獲得体験	老年看護学 : 第1章 C-2 「老年期の発達課題」 (p.15~19) 公衆衛生 : 第7章 C-8 「地域コミュニティによる支えとは」 (p.205~207)	
		b サクセスフルエイジング	老年看護学 : 第3章 B-3 「理念・概念の活用」 (p.78~81)	
		c リハビリテーションの意味	老年看護学 : 第7章 B-2 「リハビリテーションを担う医療施設の特徴と看護」 (p.351~355)	
		d 終末期のとらえ方	老年看護学 : 第6章 D 「終末期における看護」 (p.325~334)	
		e スピリチュアリティ	老年看護学 : 第1章 C-2 「老年期の発達課題」 (p.15~19)	
	D 高齢者のいる家族の変化	a 家族構成とニーズの変化	老年看護学 : 第2章 A-2 「高齢者のいる世帯」 (p.25~26) 社会保障・社会福祉 : 第2章 A-3 「家族・個人の変化」 (p.37~39)、第7章 A-3 「高齢者のいる世帯」 (p.163)	
		b 高齢者のいる家族の発達課題	老年看護学 : 第7章 C 「介護を必要とする高齢者を含む家族への看護」 (p.360~369)	
		c 家族の機能の変化	老年看護学 : 第7章 C 「介護を必要とする高齢者を含む家族への看護」 (p.360~369) 社会保障・社会福祉 : 第2章 A-3 「家族・個人の変化」 (p.37~39)、第7章 A-3 「高齢者のいる世帯」 (p.163)	
	2 高齢者の生活	A 高齢者の機能と評価	a 国際生活機能分類 (ICF)	老年看護学 : 第3章 B 「老年看護の役割」 (p.73~81)
			b 高齢者総合機能評価 (CGA)	老年看護学 : 第5章 A-1-3 「日常生活活動(動作)の評価指標」 (p.147~151) 老年看護 病態・疾患論 : 第3章 A-2 「高齢者総合機能評価(CGA)」 (p.85~88)
c 日常生活動作 (ADL)			老年看護学 : 第5章 A-1-3 「日常生活活動(動作)の評価指標」 (p.147~151) 老年看護 病態・疾患論 : 第3章 A-2 「高齢者総合機能評価(CGA)」 (p.85~88)	
d 手段的日常生活動作 (IADL)			老年看護学 : 第5章 A-1-3 「日常生活活動(動作)の評価指標」 (p.147~151)	

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		e 障害高齢者の日常生活自立度〈寝たきり度〉判定基準 f 認知症高齢者の日常生活自立度〈寝たきり度〉判定基準 g 要介護・要支援の認定と区分 h 心理・情緒機能	老年看護 病態・疾患論：第3章 A-2「高齢者総合機能評価(CGA)」(p.85~88) 老年看護学：第5章 A-1-3「日常生活活動(動作)の評価指標」(p.147~151) 老年看護学：第5章 A-1-3「日常生活活動(動作)の評価指標」(p.147~151) 老年看護学：第2章 B-2-2「介護保険制度の整備」(p.39~48) 社会保障・社会福祉：第4章 B-4「要介護・要支援の認定」(p.93~94) 老年看護 病態・疾患論：第2章 B-6-1「抑うつ成因と分類」(p.60~61)、第3章 A-2「高齢者総合機能評価(CGA)」(p.85~88)
	B 高齢者の生活に関連する保健医療福祉制度	a 医療保険制度 b 介護保険制度 c 高齢者の人権に関する制度	老年看護学：第2章 B「高齢社会における保健医療福祉の動向」(p.35~50) 看護関係法令：第7章 A-3「高齢者の医療の確保に関する法律」(p.197~199) 社会保障・社会福祉：第3章 D「高齢者医療制度」(p.71~76) 老年看護学：第2章 B「高齢社会における保健医療福祉の動向」(p.35~50) 社会保障・社会福祉：第4章 B「介護保険制度の概要」(p.91~112) 看護関係法令：第7章 A-4「介護保険法」(p.199~206) 老年看護学：第2章 C-4「権利擁護のための制度」(p.64~68) 社会保障・社会福祉：第4章 B-8「利用者の権利擁護」(p.111~112)
	C その人らしい生活の継続	a 時代背景に関連する人生と経験の多様性、生活史 b 生活習慣、生活様式 c 生活リズム d 治療・介護の必要度と生活の場 e 多様な生活の場とリロケーション	老年看護学：第1章 A「老いを学ぶ入口」(p.2~5) 老年看護学：第2章 A-4「高齢者の暮らし」(p.30~35) 老年看護学：第2章 A-4「高齢者の暮らし」(p.30~35) 老年看護 病態・疾患論：終章「高齢者の在宅医療とエンドオブライフケア」(p.290~298) 老年看護学：第7章 A-3「高齢者を包括的・継続的に支援する活動」(p.343~346)
3 高齢者の健康	A 高齢者の健康と疾病	a 高齢者の健康の特徴 b 生理的老化と病的老化 c 高齢者の疾病の特徴	老年看護学：第2章 A-3「高齢者の健康状態」(p.26~27) 老年看護学：第1章 B-1「加齢と老化」(p.5~8) 老年看護 病態・疾患論：第1章 A「老化と寿命」(p.16~20) 老年看護 病態・疾患論：第4章「高齢者の疾患の特徴」(p.118)
	B 加齢に伴う身体機能の変化	a 神経系 b 運動器系 c 感覚器系 d 循環器系 e 血液・造血器系 f 免疫系	老年看護 病態・疾患論：第1章 B「認知・知覚機能の老化」(p.20~26) 老年看護学：第4章 A-1-9「運動系」(p.110~114) 老年看護 病態・疾患論：第1章 F「運動機能の老化」(p.32~34)、第4章 J「運動器の疾患」(p.220) 老年看護学：第4章 A-1-2「皮膚とその付属器」(p.90~94)、A-1-3「視聴覚とその他の感覚」(p.94~99) 老年看護 病態・疾患論：第1章 B「認知・知覚機能の老化」(p.20~26)、第4章 L「感覚器の疾患」(p.240~241) 老年看護学：第4章 A-1-4「循環系」(p.99~101) 老年看護 病態・疾患論：第1章 C「呼吸・循環機能の老化」(p.26~28) 老年看護 病態・疾患論：第3章 I-1「血液学検査」(p.107)、第4章 H「血液の疾患」(p.205) 老年看護 病態・疾患論：第1章 E「免疫機能の老化」(p.32)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
4 老年看護の基本		g 呼吸器系	老年看護学：第4章 A-1-5「呼吸器系」(p.101~103) 老年看護 病態・疾患論：第1章 C「呼吸・循環機能の老化」(p.26~28)
		h 消化器系	老年看護学：第4章 A-1-5「消化・吸収」(p.103~105) 老年看護 病態・疾患論：第4章 E「消化器系の疾患」(p.177)
		i 代謝系	老年看護 病態・疾患論：第1章 D「代謝・排泄機能の老化」(p.29~32)
		j 泌尿器	老年看護学：第4章 A-1-8「泌尿生殖器と性」(p.106~110) 老年看護 病態・疾患論：第4章 I「腎・泌尿器系の疾患」(p.210~211)
		k 内分泌	老年看護学：第4章 A-1-7「ホルモンの分泌」(p.105~106) 老年看護 病態・疾患論：第3章 I-3「内分泌検査」(p.110)、第4章 F「内分泌・代謝系の疾患」(p.193~194)
		l 生殖器系	老年看護学：第4章 A-1-8「泌尿生殖器と性」(p.106~110) 老年看護 病態・疾患論：第1章 G「性機能の老化」(p.34~36)
		C 加齢に伴う認知機能の変化	a 知能
		b 記憶力、判断力、計算力、遂行力	老年看護学：第1章 B-3-1「知能」(p.11~12) 老年看護 病態・疾患論：第1章 B「認知・知覚機能の老化」(p.20~26)
	D 加齢に伴う心理・社会的変化	a 役割と社会活動の変化	老年看護学：第2章 A-5-4「社会活動・社会参加」(p.34~35)
		b 余暇活動と生きがい	老年看護学：第1章 B-4「社会的側面の変化」(p.13)
		c 住宅環境	老年看護学：第2章 A-5-2「住まい」(p.34~35)
		d 就労、雇用	老年看護学：第2章 A-5-3「就業」(p.33~34)
		e 収入、生計	老年看護学：第2章 A-5-1「経済状態」(p.30~32)
		A 老年看護の変遷	a 高齢者に関する保健医療福祉の変遷
		b 概念(エンパワメント、ストレングスモデル、ライフレビュー、コンフォート理論)の活用	老年看護学：第3章 B-3「理論・概念の活用」(p.78~81)
	B 老年看護の倫理	a 高齢者差別の防止	老年看護学：第2章 C-1-2「エイジズム」(p.53)
		b 高齢者虐待の防止	老年看護学：第2章 C-2「高齢者虐待」(p.54~60) 在宅看護論：第5章 D-6「虐待の防止」(p.165~166) 公衆衛生：第7章 C-7-6「介護者の健康、虐待予防」(p.204~205) 社会保障・社会福祉：第4章 B-8「利用者の権利擁護」(p.111~112) 看護関係法令：第8章 C-2-2「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」(p.224~225)
		c 安全確保と身体拘束	老年看護学：第2章 C-3「身体への拘束」(p.60~64)
		d 高齢者の権利擁護〈アドボカシー〉	老年看護学：第2章 C-1-3「権利擁護」(p.54) 社会保障・社会福祉：第4章 B-8「利用者の権利擁護」(p.111~112)
		e 認知症高齢者の権利擁護〈アドボカシー〉	老年看護学：第2章 C-4「権利擁護のための制度」(p.64~68) 在宅看護論：第5章 D-5「成年後見」(p.162~164)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		f 高齢者の意思決定への支援	社会保障・社会福祉 ：第4章 B-8 「利用者の権利擁護」(p.111～112) 老年看護学 ：第3章 B-2-1 「高齢者の意思決定する力を信頼し、支援すること」(p.75～76) 公衆衛生 ：第7章 C-7-4 「判断力が低下した場合の財産管理・契約・療養」(p.203)
		g 終末期における生き方や死の迎え方の意向	老年看護学 ：第3章 B-2-3 「死にいたるプロセスを整えること」(p.77) 公衆衛生 ：第7章 C-7-5 「終末期医療の意思決定——アドバンスケアプランニング」(p.203～204)
	C 老年看護の特徴	a 安全・安楽な生活の援助	老年看護学 ：第3章 B-2 「老年看護の特徴」(p.74～78)
		b 健康の保持増進と廃用症候群の予防	老年看護学 ：第3章 B-2 「老年看護の特徴」(p.74～78)
		c 疾患の治癒・回復の特徴に応じた援助	老年看護学 ：第3章 B-2 「老年看護の特徴」(p.74～78)
		d 個別の日常生活能力、目標に合わせた援助	老年看護学 ：第3章 B-2 「老年看護の特徴」(p.74～78)
		e 人生の統合をはかる支援	老年看護学 ：第6章 D 「終末期における看護」(p.325～334)
		f 家族との協働	老年看護学 ：第3章 B-2 「老年看護の特徴」(p.74～78) 人間関係論 ：第9章 B 「家族看護のすすめ方」(p.199～210) 家族論・家族関係論 ：第5章 「患者家族と在宅ケア」(p.138～166)
		g 安全管理〈セーフティマネジメント〉	老年看護学 ：第8章 A 「高齢者と医療安全」(p.372～382)
		h チームアプローチ(多職種連携)	老年看護学 ：第2章 B-3 「高齢者を支える職種と活動の多様化」(p.51～53)、第7章 A-3-1 「ケアマネジメントとチームアプローチ」(p.343～344)
		i 地域包括ケアシステム	老年看護学 ：第7章 A-3-3 「地域包括ケア」(p.345～346) 在宅看護論 ：第1章 B-1 「超高齢多死社会の進展と地域包括ケア」(p.17～20) 公衆衛生 ：第7章 C-6 「地域の特性に応じた地域包括ケアシステム」(p.197～200)

目標Ⅱ. さまざまな健康状態にある高齢者と家族の生活および健康を支える看護についての基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
5 高齢者の生活を支える看護	A コミュニケーション	a コミュニケーション能力	老年看護学 ：第5章 F 「コミュニケーション」(p.217～230)
		b コミュニケーションを促す要素と阻害要因	老年看護学 ：第5章 F 「コミュニケーション」(p.217～230)
		c 高齢者とのコミュニケーションの方法	老年看護学 ：第5章 F 「コミュニケーション」(p.217～230)
	B 寛ぎ、安心、安全	a 寛ぎ・安心・安全	老年看護学 ：第8章 A-3 「病院・施設におけるリスクマネジメント」(p.376～378)
		b 寛ぎ・安心・安全の確保のための援助	老年看護学 ：第8章 A-3 「病院・施設におけるリスクマネジメント」(p.376～378)
	C 歩行、移動、姿勢保持	a 歩行・移動動作・姿勢保持	老年看護学 ：第5章 A-1 「基本動作と環境アセスメントと看護」(p.138～151)
		b 歩行・移動動作・姿勢保持のための援助	老年看護学 ：第5章 A-1 「基本動作と環境アセスメントと看護」(p.138～151)
		c 転倒・転落の発生の要因	老年看護学 ：第5章 A-2 「転倒のアセスメントと看護」(p.151～158) 老年看護 病態・疾患論 ：第2章 C-1 「転倒・骨折」(p.63～67) 在宅看護論 ：第5章 C-2-1 「転倒予防に関する教育と環境整備」(p.139～140)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		d 転倒・転落の防止	看護の統合と実践 [2] (医療安全) : 第4章-B-1「転倒・転落を理解する——転倒・転落の発生構造」(p.142~144) 老年看護学 : 第5章 A-2「転倒のアセスメントと看護」(p.151~158) 老年看護 病態・疾患論 : 第2章 C-1「転倒・骨折」(p.63~67) 在宅看護論 : 第5章 C-2-2「転倒事故の予防」(p.140~141)、C-2-3「転落事故の予防」(p.141~142)
		e 転倒の影響	看護の統合と実践 [2] (医療安全) : 第4章-B「転倒・転落事故防止」(p.142~168) 老年看護学 : 第5章 A-2「転倒のアセスメントと看護」(p.151~158) 老年看護 病態・疾患論 : 第2章 C-1「転倒・骨折」(p.63~67)
	D 食生活	a 食生活の状況	老年看護学 : 第5章 B「食事・食生活」(p.163~178) 在宅看護論 : 第6章 B-2-2「食生活・嚥下に関するアセスメント」(p.189~191) 栄養学 : 第6章 D-2-4「食行動に関するアセスメント」(p.117)、第7章 C-5「食事調査」(p.145~146) 栄養食事療法 : 第16章 A「高齢者の栄養管理の基本」(p.232~237)
		b 嚥下能力・嗜好性・環境に応じた食生活の援助	老年看護学 : 第5章 B「食事・食生活」(p.163~178) 在宅看護論 : 第6章 B-2-3「食生活・嚥下への援助のポイント」(p.192~195) 栄養学 : 第8章 I「高齢期における栄養」(p.175~183)
	E 排泄	a 排泄の状況	老年看護学 : 第5章 C「排泄」(p.178~189) 在宅看護論 : 第6章 B-3「排泄に関する在宅看護技術」(p.195~200)
		b 排泄能力の変化に応じた援助	老年看護学 : 第5章 C「排泄」(p.178~189)
	F 清潔・身だしなみ、衣生活	a 清潔・身だしなみの行為	老年看護学 : 第5章 D「清潔」(p.178~189) 在宅看護論 : 第6章 B-5-2「清潔に関する在宅看護技術」(p.210~216)
		b 更衣動作	老年看護学 : 第5章 A-1-2「基本動作と環境の理解と看護」(p.139~147)
		c 入浴行動に伴う危険性、負担に応じた清潔・衣生活の援助	老年看護学 : 第5章 A-1-2「基本動作と環境の理解と看護」(p.139~147)、D「清潔」(p.190~204)
	G 活動と休息	a 活動と休息	老年看護学 : 第5章 E「生活リズム」(p.204~217)
		b 生活リズムの調整	老年看護学 : 第5章 E「生活リズム」(p.204~217)
	H 性〈セクシュアリティ〉	a 性〈セクシュアリティ〉	老年看護学 : 第4章 A-8「泌尿生殖器と性」(p.106~110)
		b 性〈セクシュアリティ〉への援助	老年看護学 : 第4章 A-8「泌尿生殖器と性」(p.106~110)
	I 社会参加	a 社会参加の状況	老年看護学 : 第2章 A-5-4「社会活動・社会参加」(p.34~35)
		b 生きがいを持てる身近な場所への参加の援助	老年看護学 : 第2章 A-5-4「社会活動・社会参加」(p.34~35) 公衆衛生 : 第7章 C-3「アクティブエイジングという意識改革」(p.194~195) 社会保障・社会福祉 : 第7章 A-5「高齢者の健康増進と社会参加促進対策」(p.166)
6	さまざまな健康状態や受療状況に応じた高齢者の看護	A 健康の維持と介護予防	a 健康の維持・増進の状況 老年看護学 : 第7章 A-1「介護予防と看護」(p.336~340) b 受療状況 老年看護学 : 第2章 A-3-1「受療の状況」(p.26~27) c 介護予防の促進と評価 老年看護学 : 第7章 A-1-1「介護予防の意義とヘルスプロモーション」(p.336~339)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		d フレイル	老年看護 病態・疾患論：序章 B-1「在宅・地域医療の現場における現状と課題」(p.4~5)、第2章 B-2「やせ(るいそ)」(p.51~52)、第3章 J「栄養評価」(p.111~112)
	B 急性期の高齢者への看護	a 急性期の高齢者の特徴	老年看護学：第7章 B-1「急性期治療を担う医療施設の特徴と看護」(p.346~351) 老年看護 病態・疾患論：序章 B-2「急性期医療の現場における現状と課題」(p.6)
		b 手術療法を受ける高齢者の援助	老年看護学：第6章 A-5「手術療法と看護」(p.254~261)
		c 手術療法以外の急性期の高齢者の援助	老年看護学：第7章 B-1「急性期治療を担う医療施設の特徴と看護」(p.346~351)
	C 慢性期の高齢者への看護	a 慢性期の高齢者の特徴	老年看護学：第7章 B-3「療養生活を支える保健医療福祉施設の特徴と看護」(p.356~360) 老年看護 病態・疾患論：序章 B-3「慢性期医療の現場における現状と課題」(p.6~8)
		b 慢性期の高齢者の援助	老年看護学：第7章 B-3「療養生活を支える保健医療福祉施設の特徴と看護」(p.356~360)
	D 回復期の高齢者への看護	a 回復期の高齢者の特徴	老年看護学：第7章 B-2「リハビリテーションを担う医療施設の特徴と看護」(p.351~355) 老年看護 病態・疾患論：第6章「高齢者のリハビリテーション」(p.276~277)
		b 生活機能の維持と向上	老年看護学：第7章 B-2「リハビリテーションを担う医療施設の特徴と看護」(p.351~355)
		c リハビリテーションを受ける高齢者の援助	老年看護学：第7章 B-2「リハビリテーションを担う医療施設の特徴と看護」(p.351~355)
	E エンド・オブ・ライフ・ケア (end-of-life care)	a 身体徴候のアセスメントと援助	老年看護学：第6章 D-3「看護の実際」(p.328~333) 在宅看護論：第6章 B-8「在宅におけるエンドオブライフケア」(p.224~232) 緩和ケア：第6章「緩和ケアにおける看護介入」(p.78~113)、第7章「身体的ケア」(p.116~193)
		b 苦痛の緩和と安楽への援助	老年看護学：第6章 D-3「看護の実際」(p.328~333) 在宅看護論：第6章 B-8「在宅におけるエンドオブライフケア」(p.224~232) 緩和ケア：第6章「緩和ケアにおける看護介入」(p.78~113)、第7章「身体的ケア」(p.116~193)、第8章「精神的ケア」(p.196~223)
		c 精神的苦痛や混乱に対する援助	老年看護学：第6章 D-3「看護の実際」(p.328~333) 在宅看護論：第6章 B-8「在宅におけるエンドオブライフケア」(p.224~232) 緩和ケア：第8章「精神的ケア」(p.196~223)
		d 臨死期の評価と援助	老年看護学：第6章 D-3「看護の実際」(p.328~333) 在宅看護論：第6章 B-8「在宅におけるエンドオブライフケア」(p.224~232)
		e 家族の参加と家族への援助	老年看護学：第6章 D-3「看護の実際」(p.328~333) 在宅看護論：第6章 B-8「在宅におけるエンドオブライフケア」(p.224~232) 公衆衛生：第7章 C-8「地域コミュニティによる支えとは」(p.205~207) 緩和ケア：第11章「家族ケア」(p.270~290)
		f グリーフケア	老年看護学：第6章 D-3-4「家族への援助」(p.332~334) 在宅看護論：第6章 B-8「在宅におけるエンドオブライフケア」(p.224~232) 公衆衛生：第7章 C-8「地域コミュニティによる支えとは」(p.205~207) 緩和ケア：第9章 D-4「家族・遺族のケア」(p.246)、第11章 D「遺族ケア」(p.286~290)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
7 高齢者に特有な症候・疾患・障害と看護	F 外来を受診する高齢者の看護	a 外来受診時の高齢者の特徴	老年看護 病態・疾患論：A-1「高齢者の問診の要点」(p.83~85)
		b 診察時の援助	老年看護 病態・疾患論：第3章「高齢者のフィジカルアセスメント」(p.82~115)
		c 疾患・治療の理解と治療継続への援助	老年看護 病態・疾患論：序章C「高齢者医療の目標設定・エンドポイント」(p.10~11)、D「老年看護に求められる素養」(p.12~13)
	G 検査を受ける高齢者の看護	a 安全・安楽な検査の実施	老年看護学：第6章A-1「検査と看護」(p.234~236)
		b 加齢による検査結果への影響	老年看護学：第6章A-1「検査と看護」(p.234~236)
	H 薬物治療を受ける高齢者の看護	a 加齢に伴う薬物動態の変化	老年看護学：第6章A-3「薬物療法と看護」(p.243~250)
			老年看護 病態・疾患論：第5章A「高齢者の安全な薬物治療」(p.262~264)
		b 服薬管理とリスクマネジメント	老年看護学：第6章A-3「薬物療法と看護」(p.243~250)
			老年看護 病態・疾患論：第5章C「服薬管理能力のアセスメントと服薬支援」(p.270~274)
	A 廃用症候群	a 加齢による病態と要因	老年看護学：第5章A-3「廃用症候群のアセスメントと看護」(p.159~163)
		b アセスメント	老年看護 病態・疾患論：第1章C「おもにADL低下に合併する症候」(p.62~63)、第6章B「寝たきり患者のリハビリテーション」(p.280~283)
		c 予防と援助	老年看護学：第5章A-3「廃用症候群のアセスメントと看護」(p.159~163)
		老年看護 病態・疾患論：第1章C「おもにADL低下に合併する症候」(p.62~63)、第6章B「寝たきり患者のリハビリテーション」(p.280~283)	
B 脱水症	a 加齢による病態と要因	老年看護学：第4章B-4「脱水」(p.125~129)	
	b アセスメント	老年看護 病態・疾患論：第2章A-4「脱水症」(p.44~47)	
	c 予防と援助	老年看護学：第4章B-4「脱水」(p.125~129)	
		老年看護 病態・疾患論：第2章A-4「脱水症」(p.44~47)	
C 摂食・嚥下障害	a 加齢による病態と要因	老年看護学：第5章B-2-3「摂食・嚥下機能の変調」(p.166~167)	
	b アセスメント	老年看護 病態・疾患論：第2章C-4「嚥下障害」(p.56~60)	
		老年看護学：第5章B-3「摂食・嚥下機能のアセスメント」(p.167~169)	
	c 予防と援助	老年看護 病態・疾患論：第2章C-4「嚥下障害」(p.73~77)	
		在宅看護論：第6章B-2-2「食生活・嚥下に関するアセスメント」(p.189~191)	
		老年看護学：第5章B-4「食事に対する看護」(p.169~178)	

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			<p>老年看護 病態・疾患論：第2章 C-4「嚥下障害」(p.73~77)</p> <p>在宅看護論：第6章 B-2-2「食生活・嚥下に関するアセスメント」(p.189~191)</p> <p>栄養学：第9章 F-8「咀嚼・嚥下障害患者の食事療法」(p.230~231)</p> <p>栄養食事療法：第3章 F「摂食・嚥下障害」(p.40~43)</p>
	D 低栄養	a 加齢による病態と要因	<p>老年看護学：第6章 A-2「栄養ケア・マネジメント」(p.236~243)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第2章 B-2「やせ(るいそ)」(p.51~52)</p> <p>栄養学：第8章 I-1-4「高齢者のタンパク質・エネルギー低栄養状態」(p.178~180)</p> <p>栄養食事療法：第16章「高齢者の栄養食事療法」(p.232~233)</p>
		b アセスメント	<p>老年看護学：第6章 A-2「栄養ケア・マネジメント」(p.236~243)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第2章 B-2「やせ(るいそ)」(p.51~52)、第3章 J「栄養評価」(p.111~113)</p> <p>栄養学：第8章 I-1-4「高齢者のタンパク質・エネルギー低栄養状態」(p.178~180)</p> <p>栄養食事療法：第16章「高齢者の栄養食事療法」(p.233~234)</p>
		c 予防と援助	<p>老年看護学：第6章 A-2「栄養ケア・マネジメント」(p.236~243)</p> <p>栄養食事療法：第16章「高齢者の栄養食事療法」(p.234~237)</p>
	E 尿失禁	a 加齢による病態と要因	<p>老年看護学：第5章 C「排泄」(p.178~189)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第2章 C-2「排尿障害(尿失禁)」(p.67~71)</p>
		b アセスメント	<p>老年看護学：第5章 C「排泄」(p.178~189)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第2章 C-2「排尿障害(尿失禁)」(p.67~71)</p> <p>在宅看護論：第6章 B-3-3「排尿のアセスメント」(p.197~198)</p>
		c 予防と援助	<p>老年看護学：第5章 C「排泄」(p.178~189)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第2章 C-2「排尿障害(尿失禁)」(p.67~71)</p> <p>在宅看護論：第6章 B-3-4「尿失禁の予防と工夫」(p.198~199)</p>
	F 便秘・下痢	a 加齢による病態と要因	<p>老年看護学：第5章 C「排泄」(p.178~189)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第2章 C-3「便秘」(p.71~73)</p>
		b アセスメント	<p>成人看護学 [5] (消化器)：第3章 F「下痢」(p.55~56)、G「便秘」(p.56~58)</p> <p>老年看護学：第5章 C「排泄」(p.178~189)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第2章 C-3「便秘」(p.71~73)</p>
		c 予防と援助	<p>老年看護学：第5章 C「排泄」(p.178~189)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第2章 C-3「便秘」(p.71~73)</p> <p>在宅看護論：第6章 B-3-6「便秘・便失禁の予防と工夫」(p.200)</p>
	G 睡眠障害	a 加齢による病態と要因	<p>老年看護学：第5章 E-1「高齢者と生活リズム」(p.204~205)、E-2「高齢者に特徴的な変調」(p.205~209)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第2章 B-5「睡眠障害」(p.58~59)</p>
		b アセスメント	<p>老年看護学：第5章 E-3「生活リズムのアセスメント」(p.210~213)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 予防と援助	<p>老年看護 病態・疾患論：第2章 B-5「睡眠障害」(p.58～59)</p> <p>老年看護学：第5章 E-4「生活リズムを整える看護」(p.213～217)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第2章 B-5「睡眠障害」(p.58～59)</p>
	H 視覚障害	a 加齢による病態と要因	<p>老年看護学：第4章 A-3「視聴覚とその他の感覚」(p.94～99)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第1章 B-2「感覚機能の老化」(p.23～26)、第4章 L-1「緑内障」(p.241～242)、L-2「糖尿病網膜症」(p.242～243)、L-3「加齢黄斑変性」(p.243)、L-4「白内障」(p.244)</p>
		b アセスメント	<p>老年看護学：第4章 A-3「視聴覚とその他の感覚」(p.94～99)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第1章 B-2「感覚機能の老化」(p.23～26)、第4章 L-1「緑内障」(p.241～242)、L-2「糖尿病網膜症」(p.242～243)、L-3「加齢黄斑変性」(p.243)、L-4「白内障」(p.244)</p>
		c 予防と援助	<p>成人看護学 [13] (眼)：第6章 G-1-1「白内障の看護」(p.161～165)</p> <p>老年看護学：第6章 A-5-4「高齢者に特徴的な手術」(p.259～270)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第1章 B-2「感覚機能の老化」(p.23～26)、第4章 L-1「緑内障」(p.241～242)、L-2「糖尿病網膜症」(p.242～243)、L-3「加齢黄斑変性」(p.243)、L-4「白内障」(p.244)</p>
	I 聴覚障害	a 加齢による病態と要因	<p>老年看護学：第4章 A-3-2「聴覚」(p.96～98)、第5章 F-2「高齢者におこりやすいコミュニケーション障害」(p.218～228)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第1章 B-2「感覚機能の老化」(p.23～26)、第4章 L-5「難聴」(p.244～246)</p>
		b アセスメント	<p>老年看護学：第4章 A-3-2「聴覚」(p.96～98)、第5章 F-2「高齢者におこりやすいコミュニケーション障害」(p.218～228)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第1章 B-2「感覚機能の老化」(p.23～26)、第4章 L-5「難聴」(p.244～246)</p>
		c 予防と援助	<p>老年看護学：第5章 F-2「高齢者におこりやすいコミュニケーション障害」(p.218～228)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第1章 B-2「感覚機能の老化」(p.23～26)、第4章 L-5「難聴」(p.244～246)</p>
	J 皮膚の障害	a 加齢による病態と要因	<p>老年看護学：第4章 B-3「痒痒(かゆみ)」(p.122～125)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第4章 K「皮膚の疾患」(p.231～240)</p>
		b アセスメント	<p>老年看護学：第4章 B-3「痒痒(かゆみ)」(p.122～125)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第4章 K「皮膚の疾患」(p.231～240)</p>
		c 予防と援助	<p>老年看護学：第4章 B-3「痒痒(かゆみ)」(p.122～125)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第4章 K「皮膚の疾患」(p.231～240)</p>
	K 認知症	a 加齢による病態と要因	<p>成人看護学 [7] (脳・神経)：第5章 I「認知症」(p.217～224)</p> <p>老年看護学：第6章 C-3「認知症」(p.304～325)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第1章 B-1「脳の老化」(p.20～23)、第4章 A「認知症」(p.119～120)</p> <p>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第5章 C-7-1「認知症」(p.210～217)</p>
		b 環境と行動・心理症状	<p>老年看護学：第6章 C-3「認知症」(p.304～325)</p> <p>老年看護 病態・疾患論：第4章 A-2「認知症の症状」(p.120～123)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 認知機能の評価	精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第 5 章 C-7-1 「認知症」 (p.210~217) 公衆衛生 : 第 7 章 C-7-3 「認知症の人々の暮らし」 (p.202~203) 老年看護学 : 第 6 章 C-3 「認知症」 (p.304~325) 老年看護 病態・疾患論 : 第 4 章 A-3 「認知症の診断に必要な検査」 (p.123~125)
		d 予防治療、療法的アプローチ	精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第 5 章 C-7-1 「認知症」 (p.210~217) 在宅看護論 : 第 6 章 B-6 「認知機能のアセスメント法と援助技術」 (p.216~222) 成人看護学 [7] (脳・神経) : 第 5 章 I 「認知症」 (p.217~224)、第 6 章 B-3 「認知症患者の看護」 (p.253~258) 老年看護学 : 第 6 章 C-3 「認知症」 (p.304~325) 老年看護 病態・疾患論 : 第 4 章 A-4 「認知症をきたす疾患の診断と治療」 (p.125~131)、A-6 「認知症の予防」 (p.132~133)
		e コミュニケーション方法、療養環境の調整	精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第 5 章 C-7-1 「認知症」 (p.210~217)、第 6 章 B-1-8 「抗認知症薬」 (p.253~254) 臨床薬理学 : 第 3 章 R 「認知症(アルツハイマー病)」 (p.191~195) 精神保健福祉 : 第 4 章 B-2-4 「認知症への対応」 (p.96~98)
		f 急性期一般病床での援助	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第 6 章 B-3 「認知症患者の看護」 (p.253~258) 老年看護学 : 第 6 章 C-3 「認知症」 (p.304~325) 老年看護 病態・疾患論 : 第 4 章 A-7 「認知症患者の看護と介護」 (p.133~134)
		g 家族への支援とサポートシステム	老年看護学 : 第 6 章 C-3 「認知症」 (p.304~325) 老年看護 病態・疾患論 : 第 4 章 A-7 「認知症患者の看護と介護」 (p.133~134)
	L せん妄	a 加齢による疾患の特徴と要因	老年看護学 : 第 6 章 C-2 「せん妄」 (p.297~304) 老年看護 病態・疾患論 : 第 2 章 A-2 「せん妄」 (p.42~43) 精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第 5 章 B-2-5 「意識の障害」 (p.159~162)
		b 症状と生活への影響のアセスメント	老年看護学 : 第 6 章 C-2 「せん妄」 (p.297~304) 老年看護 病態・疾患論 : 第 2 章 A-2 「せん妄」 (p.42~43)
		c 予防、治療と援助	老年看護学 : 第 6 章 C-2 「せん妄」 (p.297~304) 老年看護 病態・疾患論 : 第 2 章 A-2 「せん妄」 (p.42~43)
	M うつ病	a 加齢による疾患の特徴と要因	老年看護学 : 第 6 章 C-1 「うつ」 (p.292~297) 老年看護 病態・疾患論 : 第 2 章 B-6 「抑うつ」 (p.59~62)、第 4 章 B-3 「うつ状態(うつ病)」 (p.145~149) 精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第 5 章 C-3 「気分[感情] 障害 [双極性障害および関連障害群、抑うつ障害群]」 (p.183~192)
		b 症状と生活への影響のアセスメント	老年看護学 : 第 6 章 C-1 「うつ」 (p.292~297) 老年看護 病態・疾患論 : 第 2 章 B-6 「抑うつ」 (p.59~62)、第 4 章 B-3 「うつ状態(うつ病)」 (p.145~149)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 予防、治療と援助	老年看護学：第6章 C-1「うつ」(p.292～297) 老年看護 病態・疾患論：第2章 B-6「抑うつ」(p.59～62)、第4章 B-3「うつ状態(うつ病)」(p.145～149)
	N Parkinson〈パーキンソン〉症候群	a 加齢による疾患の特徴と要因	成人看護学 [7] (脳・神経)：第5章 E-2-1「パーキンソン病」(p.187～192)、E-2-2「パーキンソン症候群」(p.192) 老年看護学：第6章 B-3「パーキンソン病・パーキンソン症候群」(p.268～270) 老年看護 病態・疾患論：第4章 B-2「パーキンソン病」(p.143～145)
		b 症状と生活への影響のアセスメント	成人看護学 [7] (脳・神経)：第5章 E-2-1「パーキンソン病」(p.187～192)、E-2-2「パーキンソン症候群」(p.192)、第6章 D-9「パーキンソン病患者の看護」(p.361～368) 老年看護学：第6章 B-3「パーキンソン病・パーキンソン症候群」(p.268～270) 老年看護 病態・疾患論：第4章 B-2「パーキンソン病」(p.143～145)
		c 予防、治療と援助	成人看護学 [7] (脳・神経)：第5章 E-2-1「パーキンソン病」(p.187～192)、E-2-2「パーキンソン症候群」(p.192)、第6章 D-9「パーキンソン病患者の看護」(p.361～368)、第7章 A「パーキンソン病患者の看護」(p.374～383) 老年看護学：第6章 B-3「パーキンソン病・パーキンソン症候群」(p.268～270) 老年看護 病態・疾患論：第4章 B-2「パーキンソン病」(p.143～145) 臨床薬理学：第3章 Q「パーキンソン病」(p.185～190)
	O 骨粗鬆症	a 加齢による疾患の特徴と要因	老年看護学：第6章 B-7「骨粗鬆症」(p.278～281) 老年看護 病態・疾患論：第1章 D-3「骨代謝機能の老化」(p.33～34)、第2章 C-1「転倒・骨折」(p.63～67)、第4章 J-7「骨粗鬆症」(p.228～231)
		b 症状と生活への影響のアセスメント	老年看護学：第6章 B-7「骨粗鬆症」(p.278～281) 老年看護 病態・疾患論：第2章 C-1「転倒・骨折」(p.63～67)、第4章 J-7「骨粗鬆症」(p.228～231)
		c 予防、治療と援助	老年看護学：第6章 B-7「骨粗鬆症」(p.278～281) 老年看護 病態・疾患論：第4章 J-7「骨粗鬆症」(p.228～231)
	P 骨折	a 加齢による疾患の特徴と要因	老年看護学：第6章 B-8「骨折」(p.281～285) 老年看護 病態・疾患論：第2章 C-1「転倒・骨折」(p.63～67)、第4章 J-1「大腿部頸部骨折」(p.221～222)
		b 症状と生活への影響のアセスメント	老年看護学：第6章 B-8「骨折」(p.281～285) 老年看護 病態・疾患論：第4章 J-1「大腿部頸部骨折」(p.221～222)
		c 予防、治療と援助	老年看護学：第6章 B-8「骨折」(p.281～285) 老年看護 病態・疾患論：第4章 J-1「大腿部頸部骨折」(p.221～222)
	Q 感染症	a 加齢による疾患の特徴と要因	老年看護 病態・疾患論：第4章 N「感染症」(p.254～260)
		b 症状と生活への影響のアセスメント	老年看護 病態・疾患論：第4章 N「感染症」(p.254～260)
		c 予防、治療と援助	老年看護 病態・疾患論：第4章 N「感染症」(p.254～260)
	R L～Q以外の高齢者に特有な疾患	a 加齢による疾患の特徴と要因	老年看護 病態・疾患論：第4章「高齢者の疾患の特徴」(p.118～260)
		b 症状と生活への影響のアセスメント	老年看護 病態・疾患論：第4章「高齢者の疾患の特徴」(p.118～260)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
8 治療・介護を必要とする高齢者の家族の看護	A 高齢者の家族の健康と生活への影響	c 予防、治療と援助	老年看護 病態・疾患論：第4章「高齢者の疾患の特徴」(p.118～260)
		a 看護の対象としての家族	老年看護学：第7章C-1「介護家族の生活と健康」(p.360～364) 在宅看護論：第2章C「家族」(p.39～50) 家族論・家族関係論：第5章「患者家族と在宅ケア」(p.138～166)
		b 介護者の健康	老年看護学：第7章C-1「介護家族の生活と健康」(p.360～364) 在宅看護論：第2章C「家族」(p.39～50)
		c 介護者の社会生活	老年看護学：第7章C-1「介護家族の生活と健康」(p.360～364) 在宅看護論：第2章C「家族」(p.39～50) 家族論・家族関係論：第5章「患者家族と在宅ケア」(p.138～166)
	B 家族全体への影響と介護への適応	a 家族システムのアセスメント	老年看護学：第7章C-2「介護家族への看護」(p.364～368) 在宅看護論：第2章C「家族」(p.39～50) 人間関係論：第9章B-2「家族が危機を乗り越えるための援助」(p.205～209) 家族論・家族関係論：第5章「患者家族と在宅ケア」(p.138～166)
		b 家族の発達課題とニーズの競合	老年看護学：第3章B-2-4「家族のニーズに応じた支援を行うこと」(p.77～78) 在宅看護論：第5章B-2-3「情報の整理とアセスメントの展開方法」(p.121～131)
		c 介護状況と介護力の評価	老年看護学：第7章C-2「介護家族への看護」(p.364～368) 在宅看護論：第5章B-2-3「情報の整理とアセスメントの展開方法」(p.121～131)
		d 介護への適応のための援助	老年看護学：第7章C-2「介護家族への看護」(p.364～368) 在宅看護論：第2章C「家族」(p.39～50)、第5章B-2-3「情報の整理とアセスメントの展開方法」(p.121～131)

目標Ⅲ. 多様な生活の場で高齢者の健康を支える看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
9 多様な生活の場で展開する高齢者への看護	A 医療施設に入院する高齢者の暮らしと看護	a 医療施設の種類と特徴	老年看護学：第7章B-1-1「急性期治療を担う医療施設の状況」(p.346～347)
		b 入院する高齢者の暮らしの特徴と看護の役割	老年看護学：第7章B-1-2「急性期治療の場に求められる看護の役割」(p.347～351)
	B 介護保険施設等に入所する高齢者の暮らしと看護	a 介護保険施設等の種類と特徴	老年看護学：第7章B-3-1「療養生活を支える施設の種類と特徴」(p.356)
		b 入所者の暮らしの特徴と看護の役割	老年看護学：第7章B-3-1「療養生活の場に求められる看護の役割」(p.357～358)
	C 地域密着型サービス、居宅サービスを利用する高齢者の暮らしと看護	a 地域密着型サービス、居宅サービスの種類と特徴	老年看護学：第2章B-2-2「介護保険制度の整備」(p.39～48)
		b サービスを利用する高齢者の暮らしの特徴と看護の役割	老年看護学：第7章A-2「介護・医療ニーズの高い在宅高齢者への看護」(p.340～355)
	D 生活の場の移動と看護の継続	a 入院時・入所時・サービス利用開始時の援助	在宅看護論：第3章B-3「入退院時における医療機関との連携」(p.64～67)、B-4「入退所時における施設との連携」(p.67～69)
		b 退院支援、退所支援	老年看護学：第7章B-1-3「退院に向けた取り組み」(p.349～351)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 看護職間の情報提供、目標の共有と評価	在宅看護論：第3章 B-2「退院支援・退院調整」(p.57～64)、B-4-2「施設退所時の連携」(p.68～69) 在宅看護論：第3章 B-3「入退院時における医療機関との連携」(p.64～67)、B-4「入退所時における施設との連携」(p.67～69)
E	長期入院・入所高齢者の看護	a 長期入院・入所高齢者のアセスメント	老年看護 病態・疾患論：序章 B-3「慢性期医療の現場における現状と課題」(p.6～8)、第6章 B「寝たきり患者のリハビリテーション」(p.280～283) 精神保健福祉：第6章 B「高齢精神障害者の地域移行支援の展開」(p.173～185)
		b 長期入院・入所高齢者の生活上の課題と援助	老年看護 病態・疾患論：序章 B-3「慢性期医療の現場における現状と課題」(p.6～8)、第6章 B「寝たきり患者のリハビリテーション」(p.280～283) 精神保健福祉：第6章 B「高齢精神障害者の地域移行支援の展開」(p.173～185)
F	福祉用具・介護用品の活用	a 適応・活用状況に関するアセスメント	老年看護 病態・疾患論：第6章 E「福祉支援機器・システム」(p.285～288)
		b 安全で有効な活用の支援	老年看護 病態・疾患論：第6章 E「福祉支援機器・システム」(p.285～288)
G	看護と介護の協働と連携	a 介護職員の専門性と役割の共有	老年看護学：第7章 B-3-3「介護職との連携・協働」(p.358～360) 老年看護 病態・疾患論：終章 A「高齢者の在宅医療における看護の役割」(p.290～292)、E「高齢者医療におけるチーム医療」(p.295～298) 在宅看護論：第4章 G「地域における多職種連携」(p.104～109)
		b 介護職員による医療行為	老年看護学：第7章 B-3-3「介護職との連携・協働」(p.358～360) 老年看護 病態・疾患論：終章 A「高齢者の在宅医療における看護の役割」(p.290～292)、E「高齢者医療におけるチーム医療」(p.295～298) 在宅看護論：第6章 C-8-4「排痰に関する在宅看護技術」(p.287～289)
H	多職種連携、チームアプローチ	a 多職種の中での専門性の発揮	在宅看護論：第4章 G「地域における多職種連携」(p.104～109)
		b 目標達成に向けた連携の方法	老年看護 病態・疾患論：終章 A「高齢者の在宅医療における看護の役割」(p.290～292)、E「高齢者医療におけるチーム医療」(p.295～298) 在宅看護論：第4章 G「地域における多職種連携」(p.104～109)
I	高齢者に特徴的な災害時の看護	a 避難・誘導方法	老年看護学：第8章 C「高齢者と災害看護」(p.384～394) 看護の統合と実践 [3] (災害看護学・国際看護学)：第2章 E-3「高齢者に対する災害看護」(p.135～138)
		b 避難所での生活と健康の維持	老年看護学：第8章 C「高齢者と災害看護」(p.384～394) 看護の統合と実践 [3] (災害看護学・国際看護学)：第2章 E-3「高齢者に対する災害看護」(p.135～138)
		c 福祉避難所における援助	老年看護学：第8章 C「高齢者と災害看護」(p.384～394) 看護の統合と実践 [3] (災害看護学・国際看護学)：第2章 E-3「高齢者に対する災害看護」(p.135～138)